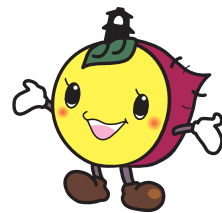




# かわごえ

# 議会だより



川越市マスコットキャラクター ときも



平成24年11月14日に開催された子ども議会

平成25年  
第4回定例会

## 平成25年度にこども未来部を設置します。 市議会災害対策支援本部に関する要領を制定。

### 定例会の経過

#### 〈11月〉

28日 議案44件上程

#### 〈12月〉

3日 議案質疑 議案1件承認

6日 議会運営委員会

7日	一般質問
10日	一般質問
11日	一般質問
19日	4常任委員会
21日	議案43件 決議1件 採決

### 目次

市長提出議案	..... (2)
議決結果一覧表	..... (3)
議案質疑	..... (4)~(7)
一般質問	..... (7)~(10)
議会情報	..... (10)~(12)
議場コンサート	..... (12)

## 行政組織条例の一部を改正する条例

### 組織改正の理由

平成25年度に向けた組織改正ですが、乳幼児期から青少年期に至るまでのこどもに対して、現在、複数部署で所管している「こども施策」につきまして一部事業を除き集約し、施策を総合的に展開するため、「こども未来部」を新設するものです。

### こども未来部の創設

こども未来部は、「こども政策課」「こども育成課」「こども安全課」「保育課」の4課体制とし、乳幼児期から青少年期に至るまでのこどもに対し、施策を総合的に展開し、次代を担う子どもたちが健やかに成長していくことのできる地域社会の実現に向けた体制にするものです。

※課名については、現在のところ仮称であります。

## 市が管理する道路の構造の技術的基準等を定める条例

### 制定の趣旨

法律の一部改正に伴い、川越市が管理する道路の構造の技術的基準等を定める条例を制定するものです。

### 制度の内容

道路の構造の技術的基準、道路標識の寸法及び移動等円滑化のために必要な道路の構造の技術的基準について規定するものです。

### 施行期日

平成25年4月1日とするものです。



## 市長提出議案

44件の市長提出議案を審議しました。  
結果は3ページの議決結果一覧表をご覧ください。

## 空き家等の適正管理に関する条例

### 制定の趣旨

空き家等が管理不全な状態となることを防止するため、川越市空き家等の適正管理に関する条例を制定するものです。

### 制度の内容

次に掲げる事項を規定するものです。

- (1) 空き家等の所有者等の責務
- (2) 空き家等の情報の提供
- (3) 管理不全な状態の空き家等に係る調査、指導、勧告及び公表

### 施行期日

平成25年4月1日とするものです。

## 市政報告

### いじめ問題への対応について

#### 具体的な取組について

- (1) アンケート形式の見直しやインターネットを利用した相談等、相談しやすい窓口への改善を検討するとともに、教職員の自己研鑽や研修により生徒の訴えを感じ取る力を磨くこと。
- (2) 生徒たち自身の手による、いじめをなくすための自浄努力の活動を支援すること。
- (3) 家庭に対し、学校のいじめ問題への考え方、家庭でのいじめへ対処方法、いじめの相談窓口を周知し、学校との共通理解を深めるとともに、家庭からの意見をくみ取るよう努めること。
- (4) いじめへの対応を担当まかせにせず、組織的に対応する校内体制及び関係機関との連携体制を整備すること。学校現場と教育委員会との距離を縮め、緊密に連携すること。生徒指導専門教員の配置等人員体制の充実を検討すること。
- (5) いじめの事実確認、初期対応、関係機関への報告に至る一連の対応について、一定の期間を定め、速やかに行う仕組みを構築すること。
- (6) 体系的ないじめ対応マニュアル（インターネット上のいじめを含む）を早急に整備、周知徹底し、市内全校で一定の対応を可能とすること。外部専門家の活用を視野に入れ、今後のいじめ問題への対応のあり方を継続的に研究すること。

## 議案議決結果一覧表

○……賛成 ×……反対 △……退席

議案番号	議案名	議決結果	会派等の賛否								
			やまぶき会	公明党	自民無所属クラブ	日本共産党	民主党	プロジェクト川越21	市民フォーラム	無党派	
										みんなの党	無所属
			11人	7人	5人	4人	3人	2人	2人	1人	1人
76	専決処分の承認	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	川越市行政組織条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	川越市暴力団排除条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	川越市空き家等の適正管理に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	川越市婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	川越市役所出張所設置条例及び川越市農業委員会の選挙による委員の選挙区及び各選挙区の定数条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	川越市特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	川越市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	川越市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	川越市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	川越市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	川越市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	川越市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	川越市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	川越市養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91	川越市軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
92	川越市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
93	川越市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	川越市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	川越市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
96	川越市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	川越市介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	川越市指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
99	川越市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	川越市医療法施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
101	川越市理容師法施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○
102	川越市美容師法施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○
103	川越市クリーニング業法施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
104	川越市公衆浴場法施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
105	川越市興行場法施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
106	川越市旅館業法施行条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
107	川越市食品衛生法施行条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
108	川越市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
109	川越市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
110	川越市都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
111	川越市が管理する道路の構造の技術的基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
112	川越市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
113	川越市市営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
114	川越市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
115	川越市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
116	川越市公民館使用条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
117	川越市北部地域ふれあいセンターの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
118	平成24年度川越市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
119	平成24年度川越市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\* 議長は採決に加わっておりません

本会議における

主な議案質疑

〔質疑をした会派名〕

今定例会では延べ17名の議員が質疑を行いました。

〔インターネット生・録画放送〕

川越市議会ホームページで  
ご覧になれます。

〔今定例会の会議録〕

図書館等では2月下旬頃、  
議会HPでは3月上旬頃、  
閲覧できます。

〔閲覧場所〕

図書館／出張所／議会事務局  
情報公開窓口（東庁舎）

議案第77号

行政組織条例の一部改正

〔やまぶき会〕〔公明党〕〔民主党〕〔日本共産党〕

**問**新たに「こども未来部」を新設する理由についてお尋ねする。

**答**子ども・子育てに関する施策を、一部を除き集約し、乳幼児期から青少年期に至るまでの子どもに対し、施策を総合的に展開するために新設する。

**問**今回の組織改正によって、市長のお考えになる「まちづくり」とはどのような推進されていくのかをお尋ねする。

現在の川越のまちづくりを支えている方にとって、「住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち川越」の実現に向け、さらなる推進体制が整備できるものと考えている。

**問**川越市は、児童館・児童遊園が少ない。こども未来部の設置で、拡充が図られるのか。

**答**今回の組織改正で、保育課に「あけぼの・ひかり児童園整備推進担当」が設けられた。来年度はどう推進するのか。

**問**子どもの遊び場や交流場の拡充は、重要な課題と認識している。また、タウンミーティングなどを通じ、児童館増設の要望は聞いている。児童館については、市の財政状況、既存施設活用や地域組織との協働による子どもの居場所づくりなど、多角的な観点から検討していきたいと考えている。

**答**子どもの遊び場や交流場の拡充は、重要な課題と認識している。また、タウンミーティングなどを通じ、児童館増設の要望は聞いている。児童館については、市の財政状況、既存施設活用や地域組織との協働による子どもの居場所づくりなど、多角的な観点から検討していきたいと考えている。

**問**あけぼの児童園、ひかり児童園は、場所の選定を念頭に置き、新たな導入機能の整理・検討を進め、施設の更新計画を立てたいと考えている。

**答**あけぼの児童園、ひかり児童園は、場所の選定を念頭に置き、新たな導入機能の整理・検討を進め、施設の更新計画を立てたいと考えている。

**問**今回の組織改正により、人件費、経費の増減はどのようになるのかお伺いしたい。

**答**人件費については、今回の組織改正で一部増となるが、2課減となるため管理職の増はなく、全体の職員数も増加しないよう定員管理を考えている。その他の経費は、旧看護専門学校に本庁機能を一部移転することによる本庁各課のレイアウト変更により、例年以上の経費を想定している。

**問**いじめ問題について、今回の組織改正を機に市長部局と市教委の連携は、どのような工夫がなされていくのかお伺いしたい。

**答**学校のいじめに関しては、教育委員会部局内での担当を再編して対応する予定だが、市長部局と教育委員会部局との連携を深め、情報共有を図っていききたいと考えている。

今回の組織改正で一部増となるが、2課減となるため管理職の増はなく、全体の職員数も増加しないよう定員管理を考えている。その他の経費は、旧看護専門学校に本庁機能を一部移転することによる本庁各課のレイアウト変更により、例年以上の経費を想定している。

**問**いじめ問題について、今回の組織改正を機に市長部局と市教委の連携は、どのような工夫がなされていくのかお伺いしたい。

**答**学校のいじめに関しては、教育委員会部局内での担当を再編して対応する予定だが、市長部局と教育委員会部局との連携を深め、情報共有を図っていききたいと考えている。

**問**子ども未来部の新設が提案された。未来という用語は将来的な施策をすすめるイメージを持つが、現状の取り組みと将来の施策については今後どのように進められるのか。

**答**未来には、子ども自身の未来と川越市の未来も

重ね合わせたものとしてよんで戴けるものとの期待もある。

実際に、こども未来部が所掌する事務は、現在の担当部で実践している、子どもに関する事務に加え、本市の子どもを取り巻く施策や政策を中長期的に実践していく計画等

議案第78号

暴力団排除条例

〔みんなの党〕

**問**啓発活動の一環としてステッカーやシール、小型ポスターなどを市内事業者者に協力いただき、事業所入口や事業所内に貼り出す事で、暴力団排除条例の見える化を行ってはいかがが。

**答**埼玉県警察本部に確認したところ、県内では、商店会、事業所団体等が自主的に暴力団排除に関するステッカーなどを貼る取り組みを行っている事例もあり、今後その効果を検証するなどし、警察、その他関係団体と協議検討していきたい。

**問**川越市内における、関連組織を含めた団体の情勢を本市はどの程度把握されているのか。

**答**川越警察署に確認したところ、本市内の暴力団情勢は、平成23年末現在約130人の暴力団員等を把握しているとのことである。

の策定なども行っていく予定である。



恐れない

暴力団

利用しない

資金を提供しない

# 空き家等の適正管理条例

議案第79号  
【やまぶき会】【公明党】【日本共産党】

**問** 罰則規定等を設けている市町村もあると聞か、それはどのような規定で川越市としての見解は？

**答** 命令の実効性を担保するため、過料などの罰則規定を設けている市町村もあるが、空き家については、その所有者が自己責任において管理すべきものであり、個人の財産権保護の観点からも罰則などの強制手段はなじまないと考えている。

**問** 空き家問題を切り口に生活環境やマチづくりと人づくり環境の今後をどのように捉え整備を行うのか計画と将来像を伺う。

**答** 今後空き家への一件一件の相談への対応を積み重ねていく中で、行政内でも情報を共有し、連携をとりながら、市民と行政が一体となり、地域の活性化に取り組みながら、各種施策を展開していきたいと考えている。

**問** 今回の条例を有効活用するために、市民周知をどのように行っていくか。

**答** 本条例は空き家の所有者の責務を明確にするとともに、市民にも情報提供をお願いする内容となっている。周知期間は約3ヶ月あるので、この間に広報紙や市ホームページ等活用して周知を行っていく予定である。

**問** 情報提供者、所有者等との争い事が起きた時に裁判上の問題等は発生しないのかお伺いしたい。

**答** 本条例は、市民に情報提供をお願いしていることで、情報を提供したことにより所有者等とトラブルにならないよう、情報提供者の個人情報ももちろんのこと、所有者等の個人情報も公表まで至らないケースであれば、秘匿するなど慎重な対応をとっていく。

**問** 市民からの苦情を受け市が実態調査、指導、勧告をしても応じない場合公表となっているが、公表の内容と方法を伺う。

**答** 公表内容については、実態調査等で知り得た、当該空き家等の所有者等の住所・氏名・空き家等の所在地、勧告の内容等とし、方法については、市ホームページ、掲示板等を考えている。

**問** 適正に管理されない空き

## 特別養護老人ホーム設備・運営基準条例

議案第82号  
【日本共産党】

**問** 福祉分野の基準制定に全体の基本方針はあるか。

**答** 福祉部では、基本的に国基準に準じ、特に懸案事項等のある規定について、他自治体の状況も勘案し、独自基準の設定を検討した。

**問** 基準の制定にあたり、市民や事業者の意見はどのように反映されたか。

**答** 市の現状を踏まえ、居室定員数など事業者アンケートの実施、市介護保

き家を発生させないため市の総合的な取り組みについて伺う。

**答** 適正管理されない空き家を増やさないためには、建物所有者の方々に適正管理の責務を認識してもらうとともに、自治会等関係機関や一般企業、NPOなどと様々に連携して、空き家の有効活用を図る体制を構築していく方策を検討して参りたいと考えている。

# 児童福祉施設設備・運営基準条例

議案第99号  
【日本共産党】

**問** 基準条例には、川越市独自の基準を定めたものがあるのか伺う。

**答** 国基準では乳児室1・65㎡以上、ほふく室3・3㎡以上としているが、本市では乳児保育の充実を図るため独自の基準として、乳児室・ほふく室の面積は、乳児1人につき5㎡以上、1歳児1人につき3・3㎡以上としている。

**問** 第20条の職員の配置基

## 理容師法施行条例

議案第101号  
【みんなの党】

**問** 洗髪台の設備を義務づけておりますが、洗髪台のない店舗でも衛生面の対応は行っているが、それでも流水式の洗髪台の設備を義務づける必要があると考えるか？

**答** 衛生害虫であるアタマジラミの蔓延防止策等を講じ、理容行為の衛生確保を図るために洗顔洗髪設備は必要であり、営業者に対して十分に促していきたい。

**問** 本条例は「地域主権改革一括法」に関連した議案だが、県条例をほぼそのまま降ろしてきている。国や県におんぶに抱っこ

(次ページへ)

**と指摘されぬ為にも条文を見直しが必要ではないか。**

**答** ご意見については、今後、本市の理容業界の現状や他の自治体の状況等を調査し、安全衛生面を念頭に自主性のある条例となるよう検討して参りたいと考えている。

議案第103号

クリーニング業法施行条例

〔日本共産党〕

**問** 埼玉県条例と違ったところはありますか。

**答** 現在、県条例で事務処理を行っているが、本市においても、県内の他の保健所においても問題となる規定がないことから、県条例と特段の差はない。

**問** 対象となる施設の数と指導内容はどうか。

**答** 本年5月1日現在で、洗濯物の洗を行うクリーニング所は100施設、洗濯物の取次所は180施設である。

**問** 対象となる施設の数と指導内容はどうか。

**答** 本年5月1日現在で、洗濯物の洗を行うクリーニング所は100施設、洗濯物の取次所は180施設である。

**問** 条例が規制する観点は。法律の目的から公衆衛生法規と位置づけられている。

**答** 法律の目的から公衆衛生法規と位置づけられている。従って、規制の観点は、衛生面からの規制となる。

道路構造の技術的基準条例

〔公明党〕〔日本共産党〕

**問** 今条例では市が管理する道路において、市独自の基準を定めると規定した

**答** 市道路構造条例等検討部会及び作業部会を設置し、検討してきたが、本市の道路網の特性や道路の連続性等から、参酌す

**問** 今条例では市が管理する道路において、市独自の基準を定めると規定したが、基準を設けたか。

**答** 条例等について「川越

べき基準とされる政省令に準じたものが適切と判断し、独自基準は設けていない。

**問** バリアフリー新法のス

**答** バリアフリー新法におけるこれら法の理念については、法全体に係るものであり、新たに条例化する「道路の構造基準」にも引き継がれていると考えている。

**問** 地方分権一括法の制定に伴い、「道路法」や「バリアフリー新法」が一部改正された。政省令基準を参酌して規則で定め、独自基準が設けられるようになった。今後、

**問** 地方分権一括法の制定に伴い、「道路法」や「バリアフリー新法」が一部改正された。政省令基準を参酌して規則で定め、独自基準が設けられるようになった。今後、

**問** 地方分権一括法の制定に伴い、「道路法」や「バリアフリー新法」が一部改正された。政省令基準を参酌して規則で定め、独自基準が設けられるようになった。今後、

議案第113号

市営住宅条例の一部改正

〔日本共産党〕

**問** 地域主権改革一括法施行に伴う公営住宅法の改正の趣旨と概要について伺う。

**答** 国が法令で規定していた基準を各自自治体が独自

**問** 今回の条例改正において、市が独自に拡充する等変更した部分はどこか。

**答** 入居収入基準が緩和される裁量階層の対象のうち、少子高齢化社会における子育て世帯を支援するため、現行の「小学校

**問** 指定予定の北部地域ふれあいセンター運営協議会は、川越市監査委員より二度にわたり会計規程の不備を指摘されている。

**問** 指定予定の北部地域ふれあいセンター運営協議会は、川越市監査委員より二度にわたり会計規程の不備を指摘されている。

**問** 指定予定の北部地域ふれあいセンター運営協議会は、川越市監査委員より二度にわたり会計規程の不備を指摘されている。

**問** 指定予定の北部地域ふれあいセンター運営協議会は、川越市監査委員より二度にわたり会計規程の不備を指摘されている。

議案第117号

北部地域ふれあいセンター指定管理者

〔民主党〕

**問** 今回の条例改正において、市が独自に拡充する等変更した部分はどこか。

**答** 入居収入基準が緩和される裁量階層の対象のうち、少子高齢化社会における子育て世帯を支援するため、現行の「小学校

就学前の者がある場合」を「中学校卒業前の者がある場合」まで拡大した。また、福島復興再生特別措置法の施行に伴い、原発事故により避難を余儀なくされている者への入居者資格を緩和した。



北部地域ふれあいセンター

ついて整備義務がないため、議案提案したが、監査委員の指摘を受け、公の施設を管理する法人として経理の適正化及び説明責任強化の観点から整備したものである。

議案第118号

# 平成24年度一般会計補正予算

〔日本共産党〕

**問** 繰越明許費の繰越理由について伺う。

**答** 平成24年度内の完成を目指し、川越駅東口駅前広場エレベーター設置工事の一般競争入札を実施したところ、入札が不調となり再入札では年度内に完成出来ないため、明許繰越を行い適正な工期を確保し、年度内着工を目指したいと考えている。

**問** 予算の編成がなぜできなかったのか市長の見解を伺う。

**答** 経済対策としての道路整備は、年度内の工事完了が見込めない場合もあり、補正予算の計上は難しい。厳しい経済情勢から対策は必要と認識している。国の予備費等による経済対策の動向を注視するとともに、現計予算を有効活用して弾力的に対応していきたい。

**問** 市民サービスの充実や経済対策につながる補正

## お知らせ

インターネット中継およびケーブルテレビ(JCN関東)による録画放送を行っております。ご覧ください。

開会日、議案質疑日、最終日の本会議の様様をインターネット(ライブ・録画)放送しております。



川越市公式ホームページ  
<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

## 市政に関する 一般質問

今定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。



会派名 議員氏名  
一般質問の表題  
質問の順

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(質問の要約)

**問**  
**答** 答弁者 ※

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(答弁の要約)  
※印の付いた答弁は複数の答弁者の発言をまとめたものです。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

### 会議録の閲覧

【今定例会の会議録】  
図書館等では2月下旬頃、議会HPでは3月上旬頃、閲覧できます。  
【閲覧場所】  
図書館/出張所/議会事務局  
情報公開窓口(東庁舎)



P川越21 石川 智明 1  
保育園で食後の歯みがきを

**問** 乳幼児の食べたら歯をみがく事の生活習慣化は、むし歯予防に大変重要である。市内公立保育園での食後の歯みがきを実施する考えはあるか。  
**答** 福祉部長 ※ 食後に歯をみがくことの習慣化は、歯科疾患を予防し、80歳で20本の歯を残し、一生自分の歯を保てるようにする為にも重要なことと考えている。食後の歯み

がきは、むし歯予防の観点に加え、健康な生活に必要な習慣や態度を身に付けさせるという健康教育の観点からも、必要であると認識している。歯ブラシを自分で使うことの安全性を考えた年齢の設定、指導方法、歯ブラシの衛生管理方法等について検討してまいりたい。  
食品バンク  
歯みがき指導



P川越21 小林 薫 2  
生活保護世帯のペット

**問** 生活保護世帯で犬を飼う事は認められているのか。今後、飼育実態を把握し、適正な指導が必要だと思いが、市の考え方は。  
**答** 福祉部長 ※ 生活保護

法では、ペットを飼うことの可否について、特に規定していない。このため、生活保護を受けている方の中には犬を飼っている方もいる。  
ふれあい拠点施設  
狂犬病等予防対策



やまびき 会 中原 秀文 3  
観光地活性化の仕組づくり

**問** 市保有の観光地近隣土地等の資産を有効活用し、または民間駐車場運営会社と提携して、コミュニティサイクル事業を実施することは検討可能か。  
**答** 都市計画部長 コミュニ

ティサイクル事業は、その収入のみで事業費を賄うことは難しいものと考えているので、単体事業として捉えるのではなく、商店街や観光施設、  
行政改革  
コミュニティサイクル



みんなの党 明ヶ戸 亮太

### 巧妙な天下りと指摘！

4

**問**原則短時間勤務で給与の他に年金を受給している。年間受給額は約500万円にもなる短時間勤務の再任用制度。制度見直しが必要ではないか？

**答**市長 再任用制度については、地方公務員法の規定により、従前の勤務実績等に基づく選考により、再任用できるとされている。再任用制度については、メリットもある

が組織的におけるデメリットもあるなど、課題が多いことも認識している。

また、議員指摘のとおり、審査委員会等を設け、より適正に再任用職員を任用することは必要であると認識している。

再任用制度をより効果的に運用できるよう、社会情勢や国の動向を見極めながら検討したい。

市職員の再任用制度



公明党 清水京子

### 高校の英語は英語で授業へ

5

**問**学習指導要領の改訂で、英語は英語で教えることを基本としているが、市立高校では、どのような準備が進んでいるのか伺う。

来年度に向けた準備については、新教育課程に依りて普通科1・2年生の授業時数を週あたり1時間ずつ増やした。

また、情報処理科及び

**答**学校教育部長 市立川越高校における英語の授業については、指導内容や教材の特性、生徒の実態に応じ、1時間の大半を英語中心に授業を行っている。

国際経済科の3年生の授業時数を週あたり1時間増やし、コミュニケーション能力の一層の向上を図ろうと考えている。

市駅西口と周辺整備  
英語教育



公明党 若狭みどり

### 老朽施設とインフラの更新

6

**問**高度成長長期に建設した公共施設・橋・上下水道管の1年間の更新費用は、145億円と推計された。市が、捻出可能な財源は、80億円。市長の考えは。

**答**市長 社会資本の老朽化は、安全な市民生活を脅かしかねない問題であるとともに、市政に大きな影響を及ぼす重要な課題だと認識している。

針では、主な施策として「公共施設の長寿命化推進」を掲げ、公共施設の安全性の確保と延命化に努めていこうとしている

ところである。また、社会資本の整備更新計画の策定に取り組みとともに、財源対策についても検討してまいりたい。

社会資本マネジメント  
幼稚園就園奨励費  
川越の観光PR



やまぎき 高梨淑子

### 女性委員への積極的登用

7

**問**男女共同参画の推進のため、女性職員の管理職の登用・各審議会への女性の登用はどんな状況で、川越市防災会議の女性委員の割合はどうか。

審議会等への女性委員の登用状況は、平成24年度で、委員総数663人のうち女性の委員数は206人で、その割合は、31・1%である。

**答**市民部長※ 女性管理職の平成24年4月1日現在の状況については、管理職331人のうち、女性が46人で13・90%保育園長を除いた割合は、8・36%となっている。

また、川越市防災会議については、平成24年10月24日、女性委員を新たに1人任命したことにより、女性委員の割合は54%に増加している。

男女共同参画



無所属 川口啓介

### 屋根貸し事業の検討を

8

**問**非常用電源の確保、市有財産を活用した使用料収入、温室効果ガスの削減などのメリットが考えられるこの事業を検討すべきではないか。

**答**環境部長 屋根貸しの実施には、事業者の経済産業省への設備認定の申請と東京電力との協議が必要になる。事前準備としては、多数の市有施設から候補となる施設の選

定や事業者の公募及び契約方法、発電設備の施工及び維持管理体制の確立など、多岐に渡る詳細な検討が必要になる。また、構造面の検討も重要な課題である。これまで具体的な検討を行った経緯はないが、埼玉県による勉強会に出席し、今後の検討につなげていきたい。

環境エネルギー政策  
自校式給食の検討状況



公明党 中村文明

### 学校での防災教育を急げ

9

**問**西条市の事例から、川越市として様々な部分で、子どもたちを対象とした取り組みは考えられないか伺う。

防災教育を通じた取り組みをさらに充実させる必要があるものと考えている。

**答**総務部長 次代を担うリーダー育成の一環としての防災教育といたしましては、本市が実施する防災訓練等での取り組みはもとより、学校教育や社会教育の場において、子どもたちを対象とした

育成につながるよう、教育委員会、防災、消防、地域等の関係機関・団体が連携、協力して取り組んでいく必要があるものと認識している。

川越市の防災教育  
市民参加の事業選択





公明党 大泉 一夫 10  
健康遊具付公園の有効活用

**問** 市内にある健康遊具設置公園が40ヶ所ある。案内版設置や回遊性も提案したが、遊具の機能を介護予防事業に活用すべきと考えるが市の考えは。

**答** 市内にある健康遊具設置公園が40ヶ所ある。案内版設置や回遊性も提案したが、遊具の機能を介護予防事業に活用すべきと考えるが市の考えは。 した「介護予防うんどう教室」を実施し、また、併せて、この教室を支援する指導員の養成講座を実施していると伺っている。今後、このような先進自治体の事例を参考にしながら、指導者の確保等の課題を含め健康遊具設置公園の活用について検討してまいりたい。

**答** 福祉部長 現在、さいたま市において、民間委託により、公園や小学校等に設置された運動遊具を用い、腰痛予防や転倒予防のための運動習慣を身に付けることを目的と

**問** 学校でのくすり教育  
**問** 高齢者向け健康遊具



公明党 近藤 芳宏 11  
高階まちづくりと自転車

**問** 通称イチョウ通りと整備計画のある新河岸駅前通り線に全長1kmの自転車レーンを設置することは、高階まちづくりの一つとして有効と考えるが。

**答** 通称イチョウ通りと整備計画のある新河岸駅前通り線は、駅へのアクセス道路であり、十分な歩道幅員を確保することを最優先に考え、その上で、自転車レーンについても検討していきたい。自転車利用からのまちづくりも重要な視点であると考え、歩行者の安全性や快適性等を考慮し、検討したい。

**答** 市長 ※ 通称イチョウ通りに自転車レーンを設置することは可能だが、地元自治会との調整や、自転車レーンと歩道の交通規制など、関係機関との協議が必要と考える。

**問** 行政評価の課題  
**問** 自転車レーンの設置



公明党 小ノ澤 哲也 12  
防犯灯はLED化すべき！

**問** 市内全ての防犯灯をLED化する事で、市や自治会の電気使用料だけでなく、蛍光灯取替え等の維持管理費も削減できる。市長の考えを伺いたい。

**答** 防犯灯のLED化は、地元自治会の電気料金、維持管理の負担軽減と併せて、市の負担分も軽減されることから、今後実施したいと考えている。

**問** 消費増税は市民所得にマイナスで全体の税収を減らす。歳入増には主要財源の市税を増やすべきと思うが市長の考えは。

**答** 消費増税は市民所得にマイナスで全体の税収を減らす。歳入増には主要財源の市税を増やすべきと思うが市長の考えは。 その方法として、段階的に行うことも考えられるが、できれば費用対効果と各自自治会の公平性を考慮し、まとめて市全体の防犯灯をLED化することが、効果的であると考えている。今後様々な角度から検討し、防犯灯のLED化に向けて事務を進めていきたい。



日本共産党 柿田 有一 13  
消費税に頼らず経済振興を

**問** 消費増税は市民所得にマイナスで全体の税収を減らす。歳入増には主要財源の市税を増やすべきと思うが市長の考えは。

**答** 消費増税は市民所得にマイナスで全体の税収を減らす。歳入増には主要財源の市税を増やすべきと思うが市長の考えは。 要性も感じているが、現状では一層の課税客体の把握、収納率の向上及び課税対象を増やしていくための施策の充実などの取組みを推進していくことが必要である。今後さらに暮らしやすさの向上や魅力のあるまちにしていくことで納税者数の増加を図り、市税の収入増につなげるよう努めたい。

**答** 市長 社会保障費を中心に今後も増え続ける行政需要の財源を考えた場合、市税収入の確保が必ず不可欠であると認識している。それには国から地方への税源移譲といった抜本的な制度変更の必

**問** 消費増税と市財政



日本共産党 川口 知子 14  
再生可能エネルギー促進を

**問** 太陽光発電による公共施設等の屋根貸し事業について、長野県飯田市や滋賀県野洲市のように地域の産業育成をふまえた形態で行ってはどうか。

**答** 環境部長 公共施設の屋根貸しにおける活用は、地域産業の育成や市内の再生可能エネルギーの普及促進につながるかと考えられる。また、未利用の市有地を貸し付けること

**問** TPP参加で医療が危ない

**答** TPP参加で医療が危ない 的医療保険の医療が縮小し、地方の病院、診療所などの医療機関は立ち行かなくなるとしている。政府の資料によると、交渉では医療に係る分野は含まれていないが、医師会はその分野からの影響を主張しており、市民への影響については今後とも注視していきたい。



日本共産党 今野 英子 15  
TPP参加で医療が危ない

**問** TPP (環太平洋経済連携協定)に参加した場合、医療分野で国民皆保険制度の崩壊が懸念されているが市民への影響はどのようになるのか伺う。

**答** 保健医療部長 日本医師会の公表資料によると、病院経営への営利企業の参加が認められ、「混合診療」が全面解禁されると、利益幅の多い高額な自由診療が多くなり、公

**答** 保健医療部長 日本医師会の公表資料によると、病院経営への営利企業の参加が認められ、「混合診療」が全面解禁されると、利益幅の多い高額な自由診療が多くなり、公

**問** 寺尾地域の諸問題



日本共産党 本山修一 16  
市長の政治姿勢と施策

問 子ども医療費中学卒業までの無料化は県内30万人以上の市で川越市以外の市が実現しているが遅れをとっている本市はどのように取り組むのか。

答 市長 平成22年7月に小学校3年生へ、本年10月に6年生へと、厳しい財政状況ではあるが、通院の医療費助成を段階的に実現してきた。これにより、子どもたちが等し

く必要な医療を受けることができ、子どもを安心して生み育てる環境が一層整備され、更なる川越市の発展が期待できるものと考えている。今後、

財政状況や教育関連施設の改修問題等その他子育てに関する施策も勘案して、早い時期に中学校3年生までの助成をしたいと考えている。



民主党 山根史子 17  
多重債務相談事業について

問 桶川市の多重債務窓口の開設、民間団体との連携による、救済を川越市にも取り入れてみてはいかがかと思う。市長の見解を伺いたい。

答 市長 多重債務問題は、消費生活問題における重要な課題の一つである。市においても、多重債務相談窓口を設置し、市民からの相談を受けているが、相談

においては、より相談者の立場に立った相談を行うとともに、庁内の関係部署間での連携を図り、組織全体として取り組むことや、外部の専門機関との連携を深めていくこと

が、多重債務問題を解決していくうえで重要であると考えている。今後、多重債務相談体制の充実を検討していきたい。



民主党 山木綾子 18  
子ども条例の制定

問 子どもの権利が保障され、社会全体で、子どもを支える仕組みを作る必要があると考えるが、「子ども条例」はどのような位置づけか？

答 福祉部長 「かわごえ子育てプラン」では、子ども条例は、「子どもの健全育成の取組」の中に、「未来を担うすべての子どもたちが、ひとりの人間として健やかに育つこ

とができるよう、子どもに関する条例又は宣言等について具体的に検討する」という内容で位置づけられている。なお、平成24年5月の調査による

と、子ども条例の制定状況は、政令指定都市では、20市中8市が、中核市では、41市中10市がそれぞれ制定済みという結果であった。

### 市議会からのお願い

公職選挙法により、議員の寄附行為は禁止されており、ご理解とご協力をお願いいたします。



1都3県の選挙管理委員会作成のポスター

# 議会情報報

## 川越市公契約条例を引き続き継続審査

川越市公契約条例については、付託された議会運営委員会及びその下部組織である政策検討会議で審査しました。

### 議会運営委員会

議員提出議案第3号川越市公契約条例を定めることについてを5日間にわたり審査しました。

10月2日 議会運営委員会の下部組織として、各党派及び会派に属さない議員から選出する10人の委員をもって構成する

政策委員会（政策検討会議に名称変更）を設置し、政策委員会の委員は、山根史子議員、明ヶ戸亮太議員、桐野忠議員、荻窪利充議員、高橋剛議員、川口知子議員、石川智明議員、加藤昇議員、小ノ澤哲也議員、三上喜久蔵議員と決定しました。

以後、政策検討会議となりました。

11月16日 政策検討会議  
議長より、11月15日に開催した会議の協議の経過について報告を受けました。

11月21日 政策検討会議  
議長より、11月20日の相模原市への行政視察報告及び視察後に開催した会議の協議の経過について報告を受け、種々協議した結果、政策検討会議から提案のあった公契約条例に関するセミナーの開催については、セミナーを複数回開催することと決定しました。

12月20日 政策検討会議  
議長より、3回開催したセミナーの報告及び、12月18日に開催した会議の協議の経過について報告を受け、種々協議した結果、委員より継続審査とされたい旨の動議が提出され、全員異議なく動議のとおり、本件を地方自治法の規定による継続審査とすることに決定しました。

**政策検討会議**

10月17日・18日 委員

長（座長）に石川智明委員、副委員長（副座長）に川口知子委員を選任しました。次に、設置要綱について、議会運営委員会にて協議願うことと決定し、市民一般への周知及び意見収集については、インターネットを利用する方法と、11月10日号の広報川越に、議会だよりの臨時号として折り込む方法とし、意見募集の期間を11月末日までとしました。

11月15日 労働基準法との関係について、種々協議を行い、現時点では、労働基準法等と抵触しない旨の説明は明記しないことを確認しました。次に、川越市議会政策検討会議設置要綱について、議会運営委員会において了承された旨を報告しました。次に15日の時点で提出のあった、関係団体及び市民からの意見を資料配布し、意見の概要について説明を行いました。

次に、関係団体からの要請により、正副座長による関係団体への説明を3回実施した旨、及び、いただいた意見の概要を報告しました。次に、設定金額、労働者等の適用範囲、実施時期について、種々協議を行いました。

11月20日 相模原市への行政視察を実施しました。帰庁後、政策検討会議を開催し、設定金額、労働者等の適用範囲、実施時期について、種々協議を行い、新たに協議すべき項目として、委員より、もつと関係団体との意見交換をしたほうがよい、また、規則の内容について、規則の内容について、意見交換を行いました。3回のセ

次に、関係団体からの要請により、正副座長による関係団体への説明を3回実施した旨、及び、いただいた意見の概要を報告しました。次に、設定金額、労働者等の適用範囲、実施時期について、種々協議を行いました。

セミナーには延べ108人の方々の出席をいただきました。



公契約条例セミナー

12月18日 設定金額、労働者等の適用範囲について種々協議した結果、現状では、関係団体の理解が十分とは言えないため、関係団体との意見交換を実施した後、改めて

協議することと決定しました。次に、実施時期について、種々協議した結果、現状では平成25年4月1日からの実施は困難だが、現時点では、適用日についての結論は出せないため、適用日の規定は現段階では変更しないことと決定しました。次に、関係団体との意見交換について種々協議した結果、現時点での案として、意見交換は、賛成の団体、反対の団体とを分けて実施する。意見交換には執行部にも出席いただき、説明が可能な部分は答えていただく。議会側の出席者は、政策検討会議の委員が中心となり、

基本的には全議員を対象とする。実施時期については、これまでにセミナー等でいただいた意見を整理したうえで、再度検討する。という内容で、各会派持ち帰り協議することと決定しました。次に、規則については、その内容に踏み込める状況ではないため、具体的には入りませんでした。次に、答申の時期については、引き続き協議すべきことがあるので、当初予定していた本定例会中には答申を出すことができないことを確認し、取り扱いについて議会運営委員会にて協議願うことと決定しました。

**北朝鮮によるミサイル発射に関する決議**

平成24年12月12日、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）が南方向に向けて人工衛星と称する事実上の長距離弾道ミサイルを発射し、フィリピン東方の太平洋上に落下した。

北朝鮮の長距離弾道ミサイル発射は本年4月13日に続き2度目であり、こうした行為に出たことは、国際社会の平和と安定を脅かす許しがたい行為であり、極めて遺憾な事態である。

こうした事態に対して、適切な初期対応をとるとともに、我が国は毅然とした態度で、国際社会とともに厳しい姿勢で臨まなければならない。

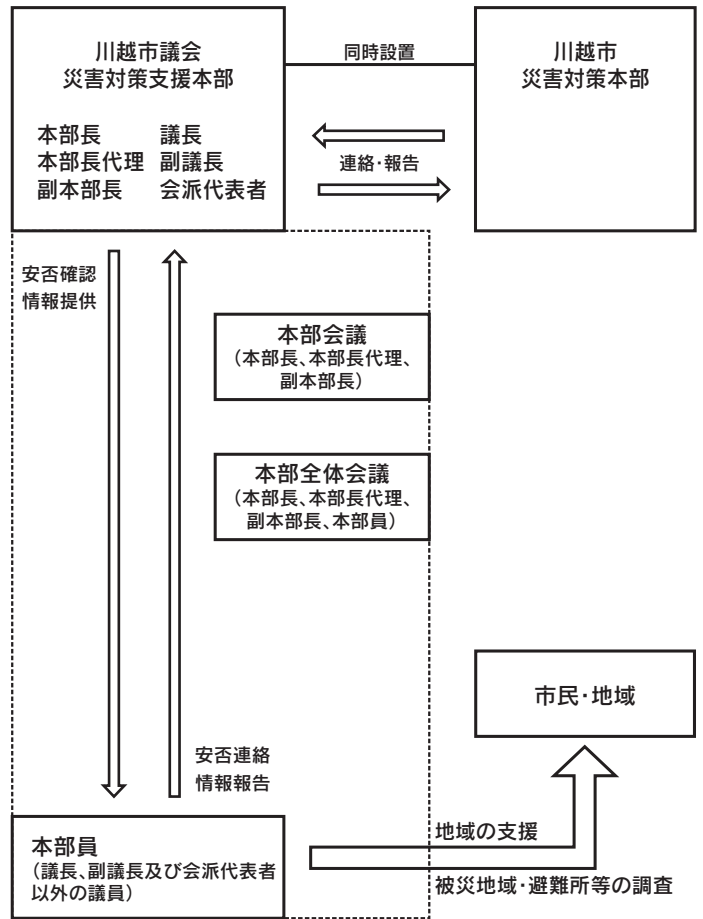
よって、本市議会は国に対し、北朝鮮が繰り返すこうした暴挙に出ることを許さないよう、北朝鮮に対し、法を踏まえて、断固たる措置を講ずるよう強く求めるものである。

平成24年12月21日

川越市議会

# 川越市議会災害対策支援本部 に関する要領を制定

川越市内での地震、台風その他の事象による家屋の倒壊、大規模な火災、河川の氾濫や水害等の災害発生時における川越市議会議員の迅速かつ適切な活動の指針を定めることにより、川越市災害対策本部との連携を図り、もって被害の拡大防止及び災害の復旧に寄与することを目的として制定しました。



11月28日議場コ  
ンサートを開催し  
ました。  
今回は、各種式  
典や諸行事に参加  
演奏活動を行って  
いる川越地区消防  
組合消防音楽隊の  
28名により、川越  
地区消防組合消防  
歌「虹のマーチ」  
ほか3曲の演奏が  
行われました。

## 議場コンサート



## 今定例会の傍聴人数

No.	
傍聴券	
平成24年川越市議会 第4回 定例会 合計55名の方が傍聴 されました。	
開会日	・・・ 5名
質疑	・・・ 3名
一般質問①	・・・ 31名
一般質問②	・・・ 8名
一般質問③	・・・ 6名
最終日	・・・ 2名
川越市議会	

次回もお待ちしております

## 編集後記

毎日寒い日が続きますが、市民の皆さまには如何お過ごしですか。昨年のいわゆる12月議会は、地域主権改革一括法関連議案が多く上程され、限られた紙面上で見やすいよう割り付け等検討しました。又、各会派の意見がまとまり、今回より本会議における主要議案質疑の内容を掲載する運びとなりました。広報委員会では、日頃より議会広報紙が市民の皆さまにとって、読みやすい紙面になる様に、研修に出向き、或いは他市の広報紙を取り寄せ研究を重ねています。今後も、広報委員、力を合わせ、市民の皆さまにとつて、よりわかりやすい紙面づくりに取り組んで行きます。

(加藤 昇)

発行 川越市議会  
編集 川越市議会広報紙  
編集委員会  
電話 049-224-6007